

令和4年度 第9回富里市教育委員会定例会議 会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 令和4年11月24日(木)
開会 午後1時
閉会 午後1時35分
- 2 場 所 本庁舎3階第3会議室
- 3 出席委員 教 育 長 吉 野 光 好
教育長職務代理者 會 田 直 子
委 員 田 口 明
委 員 川 口 泰 弘
- 4 出席職員 教 育 部 長 金 杉 章 子
教育総務課長 中 川 幸 雄
参事兼学校教育課長 鳥 海 雅 弘
学校給食センター所長 伊 藤 健 一
生涯学習課長 飯 田 之 義
図書館長 越 川 義 幸
- 5 事務局職員 教 育 総 務 課 大 木 達 也
松 芝 剛

令和4年12月20日

署 名 人

署 名 人

会議録作成人

1 開会宣言

【教育長】ただいまから、令和4年度第9回富里市教育委員会定例会議を開会いたします。

本日の会議は、報告事項2件、その他の内容となりますので、よろしくお願いたします。

2 前回会議録の承認

令和4年度第8回定例会議会議録承認

(署名人：吉野教育長、會田委員)

3 教育長職務報告

【教育長】次に、教育長報告を行います。

(資料1ページに沿って説明)

4 教育委員報告

【教育長】次に、教育委員報告に移ります。何かございましたらお願いいたします。

【委員】11月17日に富里南中学校で開催されました富里市公開研究会に出席しました。授業は、2年生3クラスとも同じ教科で道徳でした。授業の内容は、主題名「命を大切にするとはいは(生命の尊さ)」、教材名「国境なき医師団・貫戸朋子」でした。日本人医師として初めて、国境なき医師団として紛争地で医療活動に当たり、小さな子供の命は助からないと判断して酸素を切ったことを今でも正しかったのか、みんなに考えてほしいという内容でした。いろいろな意見が出ました。紛争地でなければ、助かった命だったと思いました。以上です。

【教育長】そのほかにございますか。

【委員】私からは2点報告させていただきます。まず1点目が、11月9日に行われました富里市生涯学習・家庭教育講演会に関して報告させていただきます。演題としては、「心の通い合う親子のコミュニケーション」ということでした。親業訓練シニアインストラクターである白石仁美先生を迎え、「心の通い合う温かい親子関係を築くために」をテーマに講演していただきました。親業という見方、表現はやや日本語として初めはいささか違和感がありました。しかし、あえて親業という表現をすることにより、親自身としての自分、子にとっての親はどういうものか見つめ直す機会になるのではないかと感じました。子供が抱え

ている問題・悩み・疑問・不満などにどう対処していくか、子の気持ちを汲む、1. 受動的な聞き方として、沈黙、相槌、聞き方に徹する。
2. 能動的な聞き方として、反復する。子の言いたいことの子への再確認、親自身の再確認のために反復して言い換える。言い換えによる内容の確認をして、同情ではなく共感する。親として、子のためと思いながらも自身の価値観だけでの判断や意見の押し付けの危うさは、あつてはいけないと感じました。心の架け橋を架けて、親子双方の理解成長に寄与する手段だと感じました。今回の講演会に参加された方々にとっては、このような相互成長を生み出すコミュニケーションのスタイルは、親子の間だけに留まらず、広く世代間・地域間のコミュニケーション力の向上にも役立てていただければ幸いと思いました。次に2番目として、〇〇委員からもありましたが、富里市公開研究会、私も富里南中学校の研究会を参観しました。対象として、南中学校2年1組から3組における道徳教育の授業を参観しました。各組共通の題材「命を大切にするとはいは、教材としては、「国境なき医師団・貫戸朋子」を基に紛争地という極限状態での救命医の実体験、救命行為の中止の決断という行為を通して命の大切さ、命を守るといふことはどういうことか、大人にとっても重い題材を使つての授業でした。授業に当たつては、事前のアンケート、学習を踏まえての展開でしたが、正解はないが最善と思える答えを求めることについて、各組の生徒達は真剣に向かつていたと感じられました。また、この授業展開を組み立て動かす先生方も大変だったと思われました。また、道徳だけではないでしょうが、最善の答えを求めるといふ行為を通して、他者の意見を汲み取る。また、汲み取ることで自身を成長させる一助にできる授業展開がより多くなつて欲しいと思いました。以上、報告を終わります。

【教育長】 そのほかにございますか。

【委員】 11月17日に根木名小学校で行われました富里市学校教育研究会に参加してきました。ICT機器の活用を取り入れるとのことでしたので、関心を持って参観しました。まず感じたのは、1クラス当たり的人数が多過ぎず、落ち着いているように感じました。先生方の指導も子どもに入りやすいのかもしれない。元気で明るい雰囲気の中に集中して取り組む様子が見られました。1人1台パソコンが導入されて2年目となり、PCの操作には慣れてきたように思います。図形を切ったり移動したりしていろいろな考え方を試すのも簡単で、今まで頭の中でやっていた操作が、視覚化されたのは良いことだと思いました。また、意見をPCを通して提出することで先生に見てもらえて、つまずきがあつ

でも声をかけてくれる安心感があるのもPCの良さだと感じました。確かに操作には個人差があるようですが、子ども同士で教え合う場面も見られ、ここにも一つのヒントがあるように思います。今後もPCによる効果的な指導を積極的に進めてほしいと思いますし、頑張っている先生方のサポートを事務局にはお願いしたいと思いました。以上です。

【教育長】そのほかにございますか。

(ない旨の声あり)

【教育長】ないようですので、教育委員報告を終わります。

5 報告事項

【教育長】次に、報告事項に移ります。報告事項1、冬季休業中の学校閉庁について、事務局の説明を求めます。

【参事兼学校教育課長】冬季休業期間中の学校閉庁について、資料の2ページをお願いします。冬季休業期間中の学校閉庁につきまして、教職員の多忙化が全国的にも課題になっている今、職員の健康増進を図るため、今年度の市内小中学校の冬季休業中には、令和4年12月28日の水曜日から令和5年1月4日の水曜日までを学校閉庁日に設定しまして、教職員が一斉に年次休暇等を取得し、基本的に勤務しないことを予定しています。なお、学校閉庁期間中の緊急連絡は、学校教育課で対応いたします。報告は以上でございます。

【教育長】事務局の説明が終わりました。質疑などがございましたらお願いします。

(ない旨の声あり)

【教育長】特にないようですので、報告事項1を終わりにします。

次に、報告事項2、月例報告について、教育総務課長から順次お願いします。

【教育総務課長】

(資料3ページに沿って説明)

【参事兼学校教育課長】

(資料4ページ、5ページに沿って説明)

【学校給食センター所長】

(資料6ページから8ページに沿って説明)

【生涯学習課長】

(資料9ページ、10ページに沿って説明)

【図書館長】

(資料11ページ、12ページ、別添資料に沿って説明)

【教育長】事務局より報告がありました。質疑などがございましたらお願いいたします。

【委員】図書館のブックトリップに関して、ブックトリップの達成者に対しては、どのような対応をしていますか。

【図書館長】ブックトリップの達成者でございますが、小学校については、御存知のとおり、10冊中5冊読んだということを学校司書に確認していただいて、承認をもらった方、また、中学生においては、同じく2冊読んだ方に対して、ブックトラベラーとして認定証というものを発行させていただいております。そういったかたちで、読むことに対する達成感と言いますかそういったものを感じられるように渡しています。

【教育長】そのほかにもございますか。

【委員】富里中学校で10月に一部学級閉鎖があったと聞いておりますが、それによって推定欠席率が高かったようですが、コロナも感染が1クラスに集中しないと学級閉鎖というものも発生しないかと思いますが、特に今年は、インフルエンザとコロナのダブルの流行があるのではないかとニュースなどで懸念されていますが、市内の小中学校は今どのような状況かを教えていただきたいと思っております。

【参事兼学校教育課長】学級閉鎖があった時には、急な学級内でのコロナ感染の発生があったということで対応しました。今は、ぽろぽろと出てはいますが、比較的落ち着いた状態になっている状況です。以上です。

【教育長】そのほかにもございますか。

【委員】図書館についてですが、定量的な話ではありませんが、八街市に行った時に八街市立図書館で電子図書の貸出しという案内があったのですが、今富里市では同じような電子図書の対応について計画や状況があれば、案内でもいただければと思います。よろしく申し上げます。

【図書館長】電子図書についてですが、管内、県内につきましても電子図書の利用、貸出しが増えているのも事実でございます。コロナ関連に応じて、来館しなくても登録をすれば借りられるというものです。現在富里市の図書館においては、電子図書の利用というのはまだできていない状況です。管内等の状況を考えまして、要望等を行っているといった状況になります。以上です。

【教育長】そのほかにもございますか。

(ない旨の声あり)

【教育長】ないようですので、これで報告事項2を終わりにします。

【教育長】次にその他に移ります。その他として何かございましたらお願いいたします。

【生涯学習課長】生涯学習課でございます。令和5年の二十歳を祝う会について、少し御案内をさせていただければと思います。成人年齢が18歳に引き下げられましたが、富里市におきましては20歳の時に二十歳を祝う会ということで開催する予定でございます。令和5年につきましては、1月8日の日曜日10時30分から11時30分までを予定しております。当日は、10時から受付をいたしまして、10時30分からアトラクション。アトラクションにつきましては、中学校時代の部活動の先生からビデオレターをいただく予定となっております。11時から式典の予定ですが、先ほどからございましたように新型コロナウイルスの感染状況やインフルエンザの感染状況によりましてこの式典の内容につきましては、今調整中でございます。なお、二十歳を祝う会の対象者については、約430名でございます。この皆さんについては、富里市が富里町から富里市に市制を敷いた年に生まれた皆さんになります。新型コロナウイルスやインフルエンザが落ち着いた中で、開催できるようにと考えております。なお、委員の皆様、それから該当の皆様については、12月になりましたら御案内を差し上げる予定でございます。どうぞよろしくお願いいたします。以上でございます。

【教育長】そのほかにもございますか。

【委員】富里市は、国際交流協会に対して補助金を出して、中学生をアメリカに短期留学させていました。大変有意義な事業だと思っておりましたが、今のコロナ禍では来年度も無理かと思っております。しかし、令和6年度には募集できると思われるので、市の予算に計画的に組み入れているのかどうか確認ができればと思います。

【教育総務課長】富里国際交流協会が主催をして実施しておりました海外中学生派遣事業ですが、御質問にもございましたとおり、現在は新型コロナウイルス感染症の関係で事業自体を休止しております。今後の予定でございますが、御発言にもございましたとおり、非常に有意義な事業なので、是非再開をしたいというところですが、今の段階ですと再開時期は未定というところでございます。なお、市民活動推進課というところが国際交流所掌課でございますので、こちらのほうから事業の趣旨を鑑みて、今後の予算計上ということで心得ているということを確認しました。私からは以上でございます。

【教育長】そのほかにもございますか。

(ない旨の声あり)

【教育長】 ないようですので、その他を終わります。

7 閉会宣言

【教育長】 それでは、本日の日程は全部終了しました。令和4年度第9回富里市教育委員会定例会議を閉会します。